

M尿路上皮がん2

対象疾患	尿路上皮がん	レジメン名	GEM+CDDP療法 (GC療法)		
1コースの期間 (休薬期間含む)	21日				
総コース数	6コース				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL (ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1、2、8
2	生食1000 mL	1 P	点滴静注	4時間	day 2
3	アプレピタント125 mg (day 1)、 80 mg (day 2~3) ※ホスアプレピタント未使用の場合	1 Cap	経口		day 2 (125 mg)、day 3~4 (80 mg)
4	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1、2、8
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			day 2
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスアプレピタント150 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			
5	デキサメタゾン4 mg	2 T	経口		day 3~5 (Max day 3~6)
6	ゲムシタビン (GEM)	1000 mg/m ²	点滴静注	30分	day 1、8
	生食100 mL	1 P			
7	シスプラチン (CDDP)	70 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 2
	生食500 mL	1 P			
8	20%マンニトール 300 mL	0.66 V	点滴静注	30分	day 2
9	フロセミド20mg	1 A	静注		day 2
10	生食1000 mL	1 P	点滴静注	6時間	day 2
	生食500 mL	1 P			※備考欄参照
11	生食50 mL (フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1、8
血管外漏出 リスク分類	GEM: 炎症性 CDDP: 炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度 (GEM: 軽度 CDDP: 高度)				
インラインフィルターの の要不要	不要				
備考欄	※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスアプレピタント150 mg/dayをday 2またはアプレピタント125 mg/day (day 2、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 3~4、午前中) のいずれかを投与する。 ※CDDP総投与量500 mg/m ² を超える場合は蓄積性の神経毒性注意。 ※Rp.10のハイドレーションのday3以降は、Dr.が適宜注射オーダーで処方するとのことで、レジメン記載上はday2のみとなっている。				